

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成25年6月28日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県白杵市大字白杵72番の1
氏 名 白杵市長 中野 五郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0972-63-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	野津浄化センター
事業場の所在地	大分県白杵市野津町大字宮原4452番地
計画期間	平成25年度
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	下水道終末処理施設
②事業の規模	
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	排 出 量	1,858 t	t
	(これまでに実施した取組) 濃縮槽により、減量化を図っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	排 出 量	2,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、濃縮槽により、減量化を図る。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,858 t	t
	(これまでに実施した取組) 脱水機により、減量化を図っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、脱水機により、減量化を図る。		

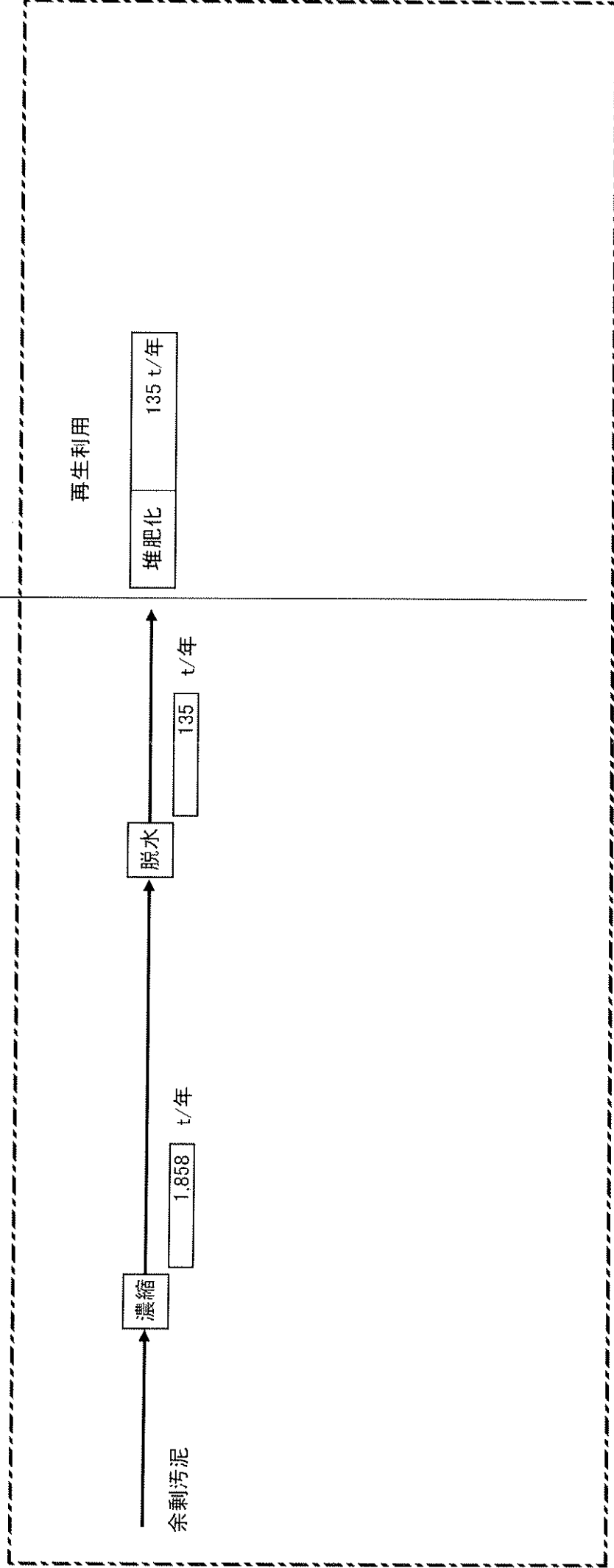
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	全処理委託量	135 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	135 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥として、再生利用を行っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥（下水汚泥）	
	全処理委託量	150 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	150 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、堆肥として、再生利用を行う。		
※事務処理欄			

廃棄物処理フローシート(平成24年度実績)

都道府県名 大分県
 市町村名 臼杵市
 処理場名 野津浄化センター

← 中間処理 委託処理 →



管 理 体 制

